

2. 令和7年度収支決算書

(1) 収入

(単位：円)

項 目	当初 予算額	現計予算額① (3/20補正)	決算額②	比較増減 ②－①	備 考
交 付 金	11,720,000	11,720,000	11,720,000	0	市地域づくり交付金
委 託 料	6,393,000	6,585,000	6,585,747	747	振興センター指定管理 6,107,747円 社会体育館指定管理 478,000円
繰 越 金	1,000	1,000	1,181	181	前年度繰越金
雑 入	1,000	12,000	12,139	139	前期預金利息6,395円 後期預金利息5,744円
合 計	18,115,000	18,318,000	18,319,067	1,067	

(2) 支出

(単位：円)

項 目	当初予算額	現計予算額① (3/20補正)	決算額②	比較増減 ②－①	備 考
1. 地域づくり交付金事業	11,722,000	11,733,000	11,732,493	△ 507	(1) + (2)
(1) 事務費	2,485,000	2,502,000	2,501,824	△ 176	①～⑥
① 報酬	360,000	360,000	360,000	0	
② 日当	100,000	116,000	116,000	0	
③ 賃金	1,235,000	1,235,000	1,212,207	△ 22,793	
④ 需用費	400,000	431,000	455,847	24,847	
⑤ 役務費	210,000	200,000	198,270	△ 1,730	
⑥ 備品費	180,000	160,000	159,500	△ 500	
(2) 事業費	9,237,000	9,231,000	9,230,669	△ 331	① + ②
① 本部事業	2,545,000	2,540,000	2,539,669	△ 331	
② 地域づくり交付金事業 (地域づくり支援事業)	6,692,000	6,691,000	6,691,000	0	

(単位：円)

項 目	当初予算額	現計予算額① (3/20補正)	決算額②	比較増減 ②－①	備 考
2. 振興センター管理事業	6,039,000	6,107,000	6,107,747	747	(1) + (2)
(1) 人件費	5,433,000	5,576,000	5,571,236	△ 4,764	①～④
① 給与	3,946,000	4,007,000	4,007,247	247	
② 諸手当	342,000	342,000	342,000	0	
③ 賃金	375,000	450,000	445,000	△ 5,000	
④ 福利厚生費	770,000	777,000	776,989	△ 11	
(2) 運営費	606,000	531,000	536,511	5,511	①～⑥
① 消耗品費	110,000	93,000	106,979	13,979	
② 燃料費	135,000	90,000	84,393	△ 5,607	
③ 光熱水費	30,000	16,000	14,149	△ 1,851	
④ 修繕費	50,000	5,000	5,000	0	
⑤ 委託料	100,000	147,000	147,165	165	
⑥ その他	181,000	180,000	178,825	△ 1,175	
3. 社会体育館管理事業	478,000	478,000	478,000	0	(1) + (2)
(1) 人件費 賃金	400,000	335,000	335,000	0	
(2) 運営費 修繕、消耗品	78,000	143,000	143,000	0	
合 計 (1 + 2 + 3)	18,239,000	18,318,000	18,318,240	240	

(収入合計)		(支出合計)		(次年度へ繰越)
18,319,067円	—	18,318,240円	=	827円

1. 令和7年度事業報告書

(1) コミュニティ会議本部事業

(単位：円)

担当部会	事業名	事業内容	事業費
総務企画部会	① 広聴・広報活動事業	花南地区のまちづくりやコミュニティ会議の活動に理解と関心を高めるため「花南コミュニティだより」を第256号から第278号まで1/1を除く毎月2回、合計23回発行。発行様式は、4/1号を2色刷り4ページで外注印刷。他は1色2ページを自営印刷し花南地区全世帯へ配布した。	117,277
	② まちづくり研修事業 (2月18日) 参加者23人	地域特性を生かしたまちづくりや取り組みについて学ぶため、青森県八戸市を視察訪問。まちなか公共施設「八戸ポータルミュージアムはっち」ではボランティアガイドから施設の説明を受けながら見学。誰でも利用できるフリースペースが多数あり、まちの活力と賑わいを創り出す公共施設を活用するまちづくりについて学んだ。	106,754
	③ 第12回花南寄席 (10月4日) 入場者78人 スタッフ15人	地域住民が毎年楽しみにしている恒例の花南寄席を開催。最前列には小学生兄弟が陣取り東北弁落語と漫才を堪能。兄弟はプロの話芸に素直にリアクションし大笑い。その純粋な笑い声に会場もつられて大笑い。出演者も驚くくらい盛り上がり、子どもの笑い声はすべての人を笑顔にすることを再認識した。	360,688
	④ 富士大学 紫陵祭 (10月11、12日)	包括連携に関する協定を結ぶ富士大学の学園祭へ地域コラボ企画として無料アトラクションとニュースポーツ体験のブースを出店。ブースは同大学の女子ソフトボール部と剣道部の学生と協働で運営。明るく元気いっぱいに接する学生たちは家族連れや子どもたちに大人気となり多くの来場者がコミュニティ会議のブースで楽しんだ。	60,618

(単位：円)

担当部会	事業名	事業内容	事業費
総務企画部会	⑤シニア向けスマホ教室 (6月2～4日) 延べ37人	シニア向けの無料スマートフォン教室を1日2時間の講座で3日間開催。スマホの基本的な操作から綺麗に写真を撮る方法や印刷の仕方、インターネットへの接続、地図アプリの活用方法などを講師より教わり便利なスマホを使いこなせるように学んだ。	2,376
	⑥地域づくり事務支援事業	地域づくり事務支援事業として2026年版ゼンリン住宅地図を購入。自治会長や行政区長が市やコミュニティ会議へ提出する各種書類作成作業がスムーズに行えるように配備した。	32,560
	⑦生涯学習支援事業	各種講演会や研修会、映画会などで利用するプロジェクターを生涯学習支援事業として購入。様々な生涯学習などで利用することで花南地区のまちづくりに資する。	390,500
	中止した事業	・人材育成事業 ・国際交流事業 ・かなん映画会 (保健福祉部会のオンラインコンサートへ振り替えし実施)	
生活環境部会	①交通安全・防犯推進事業	令和7年度の交通安全推進モデル地区に指定されたことから交通安全意識向上のためコミュニティ会議本部役員がチャレンジ100に参加し、全員が100日間の無事故無違反を達成した。また、桜町駐在所と連携し交通安全・防犯の広報「さくらまちニュース」を各自治会へ配布した。 花南地区有志の家庭や事業所などで構成されている児童生徒の見守りボランティア「こども110番の家」を支援するため、のぼり旗やポールの更新を行った。	6,700

(単位：円)

担当部会	事業名	事業内容	事業費
生活環境 部会	② ボランティア 支援事業 プルタブ回収 (8月25日) 地域ボランティア 除雪支援 (12月～3月)	南城小学校児童のボランティア活動を支援するため花南振興センターにプルタブ回収ボックスを設置しプルタブ 16 kgを提供した。 また、地域の除雪ボランティア活動を支援するため、小型除雪機7台の貸し出し及び損害賠償保険加入・点検整備を実施した。そのうち2台は花巻市の小型除雪機貸与契約を活用し新機種へ更新した。	120,410
	③道路整備等事業 要望の現地調査 (5月21日) 参加者10人	自治会から要望された地域づくり交付金事業の道路整備やカーブミラー整備等7箇所の現地調査を本部役員会と合同で行い、周辺環境や緊急性・必要性を協議し採択する事業を選定した。	0
	中止した事業	・自衛消防訓練、救命法体験会	
保健福祉 部会	①世代間交流 (8月1日) 参加者107人 ・児童57人 ・花南老連、食改協等50人	花南老連、花南食改協、地域の皆さんにご協力いただき、昔遊びを通じた子ども・親・祖父母世代の交流会を開催。割り箸鉄砲や輪投げ、けん玉など昭和のアナログな遊びが子どもたちには新鮮に感じられ積極的に取り組んでいた。最後は全員で紙飛行機を作り飛距離を競うなど大いに盛り上がり心地よい汗と笑い声が絶えない夏の日となった。	29,515
	②認知症研修会 (11月4日) 参加者32人	民生委員児童委員と行政区長、自治会役員、地域住民を対象に認知症研修会を開催。花南地区にある介護施設のケアマネジャーを講師に迎え、認知症高齢者が利用できる通所型サービスについて講演された。また、長谷川式認知症スケールを会場で模擬テストするなど認知症について理解を深めた。	3,628

(単位：円)

担当部会	事業名	事業内容	事業費
保健福祉 部会	③かなん子ども ひろば支援 (毎月第3火曜 日開設)	子育てのアドバイスや、親どうしの交流 の場として、花南地区在住の保育士や教員 経験者、民生委員児童委員など有志の皆さ んが開設している「かなん子どもひろば」 は、地域の子育て支援として重要な役割を 担っていることから、チラシ作成など広報 活動や文房具に係る経費を支援した。	3,752
	④花南シニア井 戸端ひろば (12月11日) 参加者27人	高齢者や地域住民が気軽に集える機会 として歌声ひろばとお茶っこサロンを組 み合わせた「花南シニア井戸端ひろば」を 開催。市内在住のアコーディオン奏者とコー ラス指導者を招き季節の歌や愛唱歌など37 曲を準備。参加者は懐かしのメロデー を当時の思い出とともに生き生きと 歌唱し笑顔がこぼれる事業となった。	24,258
	⑤オンラインコ ンサート2026冬 (1月21日) 参加者29人	第一興商が主催する高齢者プログラム を活用し東京のスタジオと全国約80箇所 を繋いだオンラインコンサートを開催。参 加者は出演歌手3人による歌謡コンサ ートを堪能し自然と拍手。司会者との楽しい トークでは笑い声が起こるなどライブ感 が満載であった。また、合間に行われた音 楽健康指導士による体操コーナーも積極 的に取り組み、音楽を楽しみながら健康増 進に役立つ有意義な事業となった。	0
	⑥保健推進事業 (6月13日) (2月6日)	多くの人々が集会や運動等で利用する公 共施設に、救命体制の普及と地域住民の安 全確保のためAEDを設置。今年度は社会 体育館の電極パッドと振興センターのバ ッテリーを交換。いざという時、迅速に対 応できるよう整備した。	63,580
	中止した事業	・親子料理教室	

(単位：円)

担当部会	事業名	事業内容	事業費
地域振興 部会	①地域交流事業 (5月28日) 自治会8チーム 参加	地域交流事業として「第13回自治会対抗グラウンドゴルフ大会」を開催。各地区代表の選手はハツラツとしたプレーで大会を盛り上げた。また、参加した選手や応援の皆さん、運営スタッフはスポーツを通じて地域の交流を深めた。なお、優勝は桜町一丁目、第2位は成田、第3位は大谷地であった。	44,389
	②雨ニモマケズ 詩碑周辺整備 (7月10日～ 9月27日)	全国から訪れる賢治さんファンをきれいなお花でお迎えするため、賢治文学散歩道にプランター100個を設置。ベゴニアの花苗植栽は近隣のこども園の園児12人と協力して行い、その様子は多くのメディアから取材を受け広く報道された。また、プランターへの水やりは専門委員の輪番制で実施した。	220,561
	③新発見探訪ツアー雛めぐり (3月3日) 参加者26人	様々な地域の文化や風土にふれることで新しい発見と郷土愛を育む機会として実施。今回は桃の節句にちなみお雛様で有名な「おおはさま宿場の雛まつり」と「遠野町家のひなまつり」を訪れ、数々の歴史雛を興味深く見学。宿場町や城下町で栄え代々伝えてきたお雛様文化について理解を深めた。	102,149
	④郷土歴史講演会 (3月10日) 参加者22人	花南地区在住の教育委員会文化財専門官を講師に招き「花南の遺跡～身近な場所の歴史を考える～」と題して、花南地区の旧石器時代から昭和初期までの遺跡や歴史について講義いただいた。参加者の熱心に受講し積極的に質問する姿勢から、自分たちが暮らすまちの歴史や自身のルーツについて大いに関心があることが伺えた。	2,828

(単位：円)

担当部会	事業名	事業内容	事業費
地域振興部会	⑤景勝地管理 下草刈り作業 (5、6、7月)	桜並木整備事業でシダレザクラを植栽した南城中学校南側国道4号線バイパス法面と豊沢川右岸不動地内の環境管理を実施。下草が繁茂する7月は地域振興部会で早朝に下草刈りを行い景観保全に努めた。	18,567
	中止した事業	・地域振興事業(花南地区のハード整備に係る懇談会)	
教育文化部会	①宮沢賢治に関する事業 (6月21日) 参加者36人	賢治さんについて理解を深めるため「第9回賢治さんゆかりの地を歩く」を実施。宮城県松島町を昨年度、石巻市を今年度と2年に渡り賢治さんが盛岡中学校の修学旅行で訪れたゆかりの地を巡った。 また、雨ニモマケズの壁画が残る石巻市震災遺構の大川小学校では語り部ガイドさんの案内で遺構を見学し、心に残る被災地研修となった。	152,510
	②自然観察会 4月16日：25人 6月5日：28人	季節の植物や豊かな自然を観察するため自然観察会を2回開催。 第1回は秋田県仙北市の刺巻湿原と西木町かたくり群生の郷を訪問したが、かたくりは残念ながら開花前であった。 第2回は軽米町の「雪谷川フォリストパーク軽米」を訪問。ダム湖周辺に広がる水と緑の公園を散策した。	165,960
	③地区民ふれあいハイキング (5月9日) 参加者33人	地域住民の交流と健康増進を目的に宮城県気仙沼市の「日本最大級のツツジの名所・徳仙丈山」でハイキングを実施。目当てのツツジは開花前であったが天候に恵まれ早春の山を気持ちよく登頂。眼下に広がる気仙沼湾に心も身体もリフレッシュできた。	116,000

(単位：円)

担当部会	事業名	事業内容	事業費
教育文化 部会	④ 花南地区文化祭 11月15日 約200人来場 11月16日 約670人来場	芸術の秋恒例の「第44回花南地区文化祭」を実行委員会により開催。自治会と振興センター利用者による作品展示のほか、成田神楽と上根子神楽、南城中学校南中復興ソーランが出演した郷土芸能鑑賞会と、自治会や老人クラブ、幼稚園・保育園・こども園園児が出演したステージ発表会を開催し多くの地域住民に楽しんでいただいた。また、会場の準備や運営、撤収作業を地域のみinnで一緒に取り組むことは、人と人のつながりを深める機会となり地域づくりの一環となる文化祭であった。	163,281
	⑤ 花南ふれあい学級 ・ 7月 9日 ・ 8月 6日 ・ 9月18日 ・10月16日 ・11月15日 ・12月23日 ・ 1月22日	地域住民の生涯学習講座として「花南ふれあい学級」を開講。7月から1月にかけて全7回の講座を行い、延べ163人が受講した。その中で7回全て受講した方は10人であった。第1回講座はF-1腹話術グランプリ2024年で優勝した宮城県名取市在住の腹話術師カズちゃんを招き、腹話術ショーと腹話術の体験を行った。介護福祉士として高齢者と接することが多い講師は、高齢者の日常を腹話術人形との掛け合いでユーモアたっぷりに演じ受講者の笑いを誘っていた。	160,420
	⑥ 子ども習字教室 (1月7、8日) 参加児童11人	書道の練習を通じて児童の学習意欲を高めるため「子ども習字教室」を開催。児童たちは筆使いから習い練習を重ね、好きな文字を色紙に書き、長半紙に見事な書初めを完成させた。	36,200
	⑦ スポーツ施設環境整備事業 (1月7日)	生涯学習環境整備として社会体育館の天井照明水銀灯2個を購入し交換。スポーツ施設環境を整備し地域の生涯スポーツの推進に努めた。	34,188
	中止した事業	・ 親子工作教室	
本部事業合計			2,539,669

(2) 地域づくり交付金事業（地域づくり支援事業）

（単位：円）

事業名	実施地区名・団体名	交付額
道路施設整備	道路舗装整備（100％支援） 1箇所 諏訪	1,155,000
生活環境整備	①街路灯整備（100％支援） 新設4灯、修繕42灯 諏訪（新設1灯、修繕3灯） 桜町一（新設1灯、修繕6灯） 桜町二（修繕8灯） 桜町三（修繕2灯） 桜町四（修繕5灯） 南 城（修繕1灯） 山の神（新設2灯、修繕5灯） 大谷地（修繕12灯）	2,490,000
	②カーブミラー整備（100％支援） 新設4基 諏訪（新設1基） 桜町四（新設1基） 大谷地（新設2基）	1,064,000
	③ごみ集積所整備（75％支援） 2棟 諏訪（建替1棟） 桜町二（移設・修繕1棟）	379,000
	④その他生活環境整備（75％支援） 桜町一（豊沢川右岸支障木伐採）	300,000
自治公民館整備	自治公民館の修繕・備品購入（50％支援） 桜町一（会議用テーブル・イス） 桜町四（館内照明LED化） 松木田（館内照明LED化） 沖（エアコン） 新 仲（会議用テーブル、イス） 山の神（館内照明LED化）	852,000
防災事業	山の神（発電機、被災地研修）	294,000
団体活動支援	花南教育振興協議会（事業支援） 花南地区自治公民館連絡協議会（事業支援） 宮澤賢治自耕の地「下の畑保存会」	157,000
合 計		6,691,000